をはいよく 「顕著となつて來た、 「記者となって來た、 「記者」

廣東攻撃機は

に 流導が市内に 著下したものである ない 単したが爆弾投下に不馴れの気め 撃したが爆弾投下に不馴れの気め 撃したが爆弾投下に不馴れの気め

補足する程度

公に闘する部分を除き左の如き要

京(其二

拓務省として

は今朝濟南を出發靑島に向つたは今朝濟南を出發靑島に向つた

四完全なる工場に終てき

の関しの関し、更に轉じて日米問題にると語り、更に轉じて日米問題に

割飢の巷る 々激

國民政府要 危險を孕む南支方面 八は連日秘密會議

廣西南京兩派の妥協條件

廣東軍崩壊の兆候 息よ顯著さなる

來年度から

顧問官增員

金福鐵

は現在の儘經營

大倉組の門野氏 こ 會見して

山本滿鐵社長協議

珍客を迎

日米親善の談笑

昨夜新橋で開いた歡迎會に

小り と朝を消費し間 と親を消費し間 と親親民は大正十四年に於て と朝をがまるたが其の結

平漢線不通

大觀小

0

公司は合同

ス議會停會部勅は全然グロスター 議會中の答辯を 東京十一日癸電』福府顧問官の

條內閣統計局長談(東京十一)

のる知り度いところと思ふので今回

本社へ 悪しましたよ 十二日(三十)南東の恩

とだ。 、 にと をだ。 をだ。 をだ。 をだ。 をだ。 をできると はな。 かられぬわけ をだ。

でなどは途方もない話。 でなどは途方もない話。 が強減が拡換者で落付きさらだがなどのやだ。 しい。いよく、ムツソリーニの改造離で首相が拓相を象領する **場工活胃藥目**ト 販賣店

ノ士博上井 ヌマタイ ズマシ

たこがりれ

の体例と云ふよりも、列陵の同様なるところ、併しこれは政府の基度要固を加ふと思 理智ある此國民政府で、支那を争を辿つば、今度こそ比較的に 情からで、支那の和平統一をの伎倆と云ふよりも、列國の 魔とする列圏は、繰返さる、氏 酒うせんと欲せばなり。

過後的話とするも此の質行は機算通 を行ふとするも此の質行は機算通 を行ふとするも此の質行は機算通 を行ふとするも此の質行は機算通 を行ふとするも此の質行は機算通 黑田次官

中の一の一の一般には、
 「「「「「「「「「「「」」」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」
 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「「」」」

 「「」」

 「「」」

 「「」」

 「「「」」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「」

 「「「」

 「「」

 「「」

 「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

 「「「」

褚玉璞氏

近く來連か

大連市内各所に手配し機成してあた横至のは、一般に対象に食糧をき近く開城していた横瀬があったので、水上を登り頭は、一般に対象では、一般に対象に食糧をき近く開城した横至のは、一般に対象ので、水上を対象があったので、水上を対象があったので、水上を対象があったので、水上を対象があったので、水上を対象があったので、水上を対象があった。 市開催につき挨拶のため十一 徽兵檢查執行

即氏(青島商工會議)

ロート目楽は高貴樂の作用によりシマズ、 眼科病院長井上豊太郎博士の處方である 眼科病院長井上豊太郎博士の處方である 三口ートには消毒布ご安全な監理器 イタマズして而も顕著なる効能がある 来の作用によりシマスト 既たる東京

99,

のはもしん

慰問使一

行の感激

情景に

安奉線の満鐡社員を慰問

山瓜を持ちて、大きのではいるも、一世に、日本のでは、一世に、日本のでは、一世に、日本のでは、

ク公殿下の記念御撮影

侍從御差遣

百ケ所に

大連タクシー界の競爭

激烈となる

四十錢均一値下げも畫策され

憂慮さる事故増發

大阪神戸に

であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であれば小野校生徒、常守園、
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯の旧大村
 であた、夜は「日光校童の鰯のに大村
 であった。一本が又昔の様に住みよくなつた。子を
 であった。一本が又昔の様に住みよくなつた。子を
 であった。一本が又昔の様に住みよくなつた。子を
 であった。一本が又昔の様に住みよくなつた。子を
 であった。一本が又昔の様に住みよくなつた。子を
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本が、日本は
 であった。一本は
 であった。
 でありまでは、
 でありまでは、
 でありまです。
 はないた。
 でありまでは、
 でもは、
 でありまでは、
 では、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でありまでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でありまでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でありまでは、
 でものでは、
 でものでは、
 でありまでは、
 では、
 でありまたが、
 でもの

中禪寺湖の

新線を愛で給ふ

あす箱根に向はせらる

日光のグ公殿下

グクラブに観音なががりにて外ですにてや調寺に向はせられ十時事にでも対する。 アキソシンニナゲ海畔野大都のアキソシン

捨てオ氏の離連 聲樂家の夫人を伴ひ上海へ 白系ロシア人の慈父

張宗昌軍の敗丘

強盗團組織の

草分會に

成の腕をおさへてゐたが

共犯者趙德春、王福林、宋永和】

味送局さる 春川の强盗一

强盜

逃捕さる

未練な男 大通常陸町一三

日本

地名産

他沒布傷

四上两個市大會染雅

り足がついた第八時 りの神田条作 と狂言自殺した

酒渍

着荷新

金松きちゃん 井うらび 海にぶしゃ

流漬きをラ干

5

死因が怪しい 鮮妓の私生兒

竹婦の逃亡 市内得勝街三 ・ 市内得勝街三 月祭り午前十時より課案屯

界各國

酒類

食

000

東京風菓子謹製

道店

終名のみの譲しい生活の2.4に とつて此の誠心からなる慰問使 の訪問はどんなに懐しくもまた 嬉しいものであらう

拳銃購入の資金調達のため 柳樹屯農家を襲ふ

河島醫院
大連市西公園町三(黑澤醫院路)
電島四五八九番 醫

大様の新製品 大様の新製品 ボアワード用 黒 八・〇〇

面部() N. Comments

と推算されてゐる『哈爾賓波』 举 油榜帶

練習所生修了式

午前九時より春

ラグビー

軽くて強い經濟

皮製運動製

運動

子供用…

-10

大人用:

E

ム付き経付き

マ

ラリ

足袋

十一田午前十一時十二分周水上縣 中は同縣特内に於て機關車を除く 率は同縣特内に於て機關車を除く を主工無は全部股線し本線は支障 で約六時間を要する見込であると で約六時間を要する見込であると 取つた九大の鹿木木博士は十日夜 等ひ人音に死像なし 衛は原因及損害の點については (記述) 現場へ向け出張した。
現場へ向け出張した。

あす最初

メーポールダンスに人氣集まる

大連運動場の美觀

ルに御投宿遊ばされる豫定で

旅順線は不通

賽錢箱を盗む

かな天

コ ゼ ル(七一五)ユウバンク(チェツコ)(六一四)(白耳義)

下板り沙河口果では死亡を解剖

でることゝなつた、一行の豪歌歌在 をおいため十二日マニラを出鉄す をおいため十二日マニラを出鉄す でることゝなつた、一行の豪歌歌在 をおいたの十二日マニラを出鉄す 喜灣で競技會 マニラ水泳選手

大尉、午後八時か高橋牧師 開き 満総技術な

靴用スニテ 品製新威福の界斯 ムゴブーレクを 信三の來從力久耐 〇九・一用人大ファーレク 〇七・一用供子)底ム者 〇四・一用供子)底ム者 〇二・一用供子)底ム者 無機で強い大塚の新製 ランニング靴 チャンピング用……一本 ヘ 金五・三〇

何年より以上の大見切品と 部待 兼ねの すつきりとした柄のよい品を 五月 憲二 五四三

牧人成績をよくするために なり、 なではあるが値下と共に運 なではあるが値下と共に運 を登録を記している。 を表している。 を表している。 を表している。 を表している。 を表している。 を表している。 は神智にいる。 は神智にいる。 は神智にいる。 は神智にいる。 は神智にいる。 は神智にいる。 はできません。 はできる。 はでをもでをも。 はでをも。 はできる。 はできる。 はできる。 はできる。 はでをも。 はできる。 はできる。 はでをもな。 はでをもでをもでをををををを 共犯者津 タイピスト

如き態度を爲してゐる

組合組織の

ブロー

カー

集會所を

書進む

市場

七六五四三近場

· 大連市三年

ジ頭痛に「ノ

○職情三國、六國、十二國○強和十二銭海外四十二 の衛注文は第五特方タラコン湯と御明示を乞ふ の衛注文は第五特方タラコン湯と御明示を乞ふ の職注文は第五特方タラコン湯と御明示を乞ふ の職性文は第五特方の治療薬ここにあり、即略例

光明爰にあり

弛緩せる胃傷の筋肉は、之れを

獨特の夢

女は受事、水際栗と幅せられる

いや、これは怪しからぬとをし

「あ」成程、さういふ御事情で

一それに、先は何と申しまし

見捨てるといふより

節つてるましたんで

こちらへ私が、もう

あっそれは、ヘエ

なぜにまた、

主人!たとひ旅の上

すの館を振り仰いだ

では、今しがた、その妻龍が、所ます。何よりの生き證據……」 では、今しがた、その妻龍が、所ます。何よりの生き證據……」 では、今しがた、その妻龍が、所ます。何よりの生き證據……」 では、今しがた、その妻龍が、所ます。何よりの生き證據……」 を見て、学しがた、その妻龍が、所ます。何よりの生き證據……」 をする。かれこれ申し上げるのもの子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが鍵つてる の子の手首にも、あざが建つてる の子の手首にも、あざが建した。 できらに すらは本が女を脚端をがレヴュウをでいた。 本行列」は本格的定義に別となるが、内地で所謂レヴュウと跨いしてあるが、内地で所謂レヴュウと時間、和行列」は本格的定義に別となるが、内地で所謂レヴュウと時間、例」はレヴュウと地方で観視係を考慮すれば撃ろ「昭和行列」はレヴュウとして地方で観視係を考慮すれば撃ろ「昭和行列」はレヴュウとして地方で観視係を考慮すれば撃ろ「昭和行列」はレヴュウとして地方で観視係を考慮すれば撃ろ「昭和行列」はレヴュウとして地方で観点をあらう。

は一座の鉄路はレヴュウになくては 場所和の光一で銀分の轉換を圖 でなるが、力が足らない では今世に失敗で後半に入っ なものが製しかつた、それにこの が製行列はもつと色彩の響 であるが、第

ト計映書

B

魚

本のの

美

Ó

保

存

毛髪の衛生こ

一景平均約四分内外であるから先

六日い特別興行

吉谷久維主演

明日から上演

若月 孔雀、闕 探主演 下加茂映畵

ハ日緊映畵週間 國

明暗道中師

關東廳の新活

女軍出征

動寫眞室落成

本最初の鐵道ローマンス

古現代劇部超特作映畵

特急二百哩

下室の海流が高度を製作するために関東州内の産業と衛風が東西で大瀬駅した本館内の新活を製作するために関東駅で大瀬駅した本館内の新活を製作するために関東駅で大瀬駅した本館内の新活を製作するために関東駅

羅紗小倉厚司

山本洋行

頭痛

N

、兒に別

大連戦闘を記憶で来る十六日午後大地戦闘を開催するが曲目は左の如くで

尺八大演奏會

りませうで」
りませうで」
りませうで
「私の問題の手下になつてゐますめ、また被馬で勝手も解らなかつ
「私の問題の手下になつてゐますめ、また被馬で勝手も解らなかつ
がな、可愛い、はしツこい子供な たらうが、際じてボツクスのきつがな、可愛い、はしツこい子供な たらうが、際じてボツクスのきつがな、可愛い、はしツこい子供な たらうが、際じてボツクスのきつ

% 强健胃 到る所の難店に

見る (人丸る (と肥) 見る (人丸る (と肥)

坊やの自慢は此の健康 つてから
本劑を常用する様にな

歌門電家の舞振奏を受けつきある 物果の確實なる無鉛版を受けつきある

モス

地所無法を定式

光光

堂生資田山京東 錦本 社會藥資本日 連大 元變發

X外內

並譲務に闘する一般事務 工業原料用額物費買

武藤寛次郎 京話五四六九番 型の表替へ裏返し迅速叮嚀に致します。 電話四六二四 大連市岩代町1四 後 大連市見玉町四番地大五四四番地

らずかくとお問題のない様に御引立の川角を永東號へ 呈進書明説 伊勢町日本橋際·

形の時代劇化

○日々小量を使用する時に毛髪の酸生を促す ○日々小量を使用する時に毛髪の酸生を促す ・できなった。 ・できなが、できなどには ・できながった。 ・できながった。 ・できながった。 ・できないでは毛髪の酸生を促す ・できない。 ・できないでは毛髪の酸生を促す ・できない。 ・できないでは毛髪の酸生を促す ・できない。 ・でをない。 ・でをない。 ・でをない。 ・でをない。 ・でをない。 ・でをない。 ル画油

H 本 賣 藥

◇薬店、化粧品店に販賣◇

◇ はいっというでは、主要の登れを良くし光澤を増する時間皮膚をなし、主要の登れを良くし光澤を増する。 ○良くフケを除去しカユーを止め確實に脱毛を防止し心身を爽快 獨逸製毛生劑の眞價

並大•阪大 店理代總洋東

すべき國民死亡

り各用途を異にす説明書進呈

健康次第に低下するを見る乳兒死亡の高率なる青年期

補血强壯

に於ける結核死亡の多数なる等國家將來の爲寔に憂慮

これ今回内閣統計局の發表せるものにしてわが國民の

姓康低

による寒い

せざるを得ず保健衛生の爲切に諸彦の猛省自覺を希ふ

腰澤友吉商店

とも思つてゐなさらぬかな?」 あなたのお子に、そめい

昭和行列 レヴュウ漫評

少女歌劇の

か、所地のレジュウを後来 放されて大速でもレヴュウを後来 が、所地のレジュウを後来 が、所地のレジュウを後来 が、所地のレジュウを後来 は損な行方である、これは一景づは損な行方である、これは一景づ 施と大塚野の三つよりூらないの施と大塚野のうちで國族と日像森橋月像森村のあります。 たい 南地のカーテンが十

東東演響

でに使はれて?」
でに使はれて?」
「それでは、あの書頭しさんの下テーク
「こと、人の世の運命の不思囊に、」
まつ
「書記されては、まるはずホロ『歌歌』 となつた。

しませうかっそれは御主人のお言いが、身重になツて捨てられては、「「他と

月豆

電子 弾性體及流體の力學 HM 第十郎氏著 質點及剛體の力學 HM 第十郎氏著

课

擊盤 近重 眞澄氏著 高雅なる新装幀

は、日・英・米・獨・佛 低壓瓦斯入アイコク電球 世界的發明で

特種薬品の装入で、電氣 は、瓦斯壓が低いのと、 あります。過去の高壓瓦 **学超基準のアイコク電球** 驚べき高能 は光りば

斯入に對し、

きます。 かりに働

アイコク 大連市伊勢町

太陽の光り、 質價で捷ち得たアイコクの特権であります。 『われらの電球』と皆様からのこの欣びの聲は、生産大阪の光り 満月の美を誇る明り、新しき家庭の光り

報國の合理的實價で捷ち得たアイコクの特權人

六十 6 東京。本所。石線

劇

はいるのの

英勳大連出張所

電球こそは、

てあります。

愛國電氣株 式會社 店

電話七〇三九番 氣商會

界車轉 威權の 自

ケンネット建

吉野產 樽牌受領

商鹿鈴洋和京洋水清

合組買膦廳東關

每四0九二章 行

嗔



(日曜日)

亚

應用數學

8

花王のお使心地!とてもとても びつたりと肌に馴染んで爽快な



人説ナ 一階階院 NKK 獨逸品

大連鳥羽洋 提。

滿蒙鐵 所要時間豫想投票用紙 道驛傳競爭

五月廿五日 (此用紙は一枚一人に限る) 五月廿五日

日

| Tels | Tels

前門正場市 町濃信 番三四三八話電

谓広西-稿盤常-通西

番九六八七話

毒

二八町濃信市連大

和

月ところ、誘門離員も既に左の城く 大変にしその第一回評議員會を今月 東でしその第一回評議員會を今月 東門部主事、久野教授、守中教 では、「は会計獨立後 野議員請長稻葉醫大學事 では会計獨立後 野議員請長稻葉醫大學事 では会計獨立後 野議員請長稻葉醫大學事 では会計獨立後 野議員請長稻葉醫大學事

五

年

四

+

文那兩替店に

ヒストル强盗

容疑者三名を捕ふ

本三郎氏(安東副領事) 十二郎氏(安東副領事) 十四条本版國長 九日過率

ら新館に於て開業した

(日曜日)

0

祭團一行十一名 中国 一名 一名 十日 一名 十日

三日間大連で開催する第一日から には十名の議員を選出する第一日から 上右に関し協議を属す由で、立候 から交合堂をはする第一回警合 を関し協議を属す由で、立候 がよった。 で、立候 が、十八日には支心總會を開催の が、十八日には支心總會を開催の が、一回警合 で、立候 が、一回警合

ル者の「福音」。 文献「健康への道」を新聞名記人申込者に無代進品 の道」を新聞名記人申込者に無代進品 である。 日本總發賣元 電話 六二三八番 H

も興味あるものと排符されてある必要あり 像想に難からずファシに取つて最における のは合であるだけに其の質問も めには隣

為替決濟助成

案を提出

本作はこのまや戦いはに関係を対してあるといる

「大田野心の関係がとなっていた場所に関係という。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がとなっていた場所に関係という。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというにいるという。

「大田野心の関係がというというという。

「大田野心の関係がというにいるという。

「大田野心の関係がというにいるという。

「大田野心の関係が、大田野心の関係が、大田野心の関係が、大田野心の関係が、大田野心の関係が、大田野心の関係が、大田野心のでは、大田野のでは、大田野心のでは、大田野ののでは、大田野のでは、大田野ののでは、大田野のでは、大田野のでは、大田野のでは、大田野のでは、 正午までに がら審査を に おちや

全年後一時より松花ホテルに於て を午後一時より松花ホテルに於て を一様と一時より松花ホテルに於て を対解幹部を主賓とし日友有力者 多数陪席の質縣長招待宴 時より龍首山に於て

繁定 小學校に寄贈した 電で 金十鼠を小學校に寄贈した 日來 旭山公園の李杏は既に棺を去りたたるが る 4 櫻桃其他は今や瀬開にて十二 べるが る 4 櫻桃其他は今や瀬開にて十二 べるが る 4 櫻桃其他は今や瀬開にて十二 べるが る 4 櫻桃其他は今や瀬開にて十二 べるが る 4 櫻桃其他は今や瀬開にて村を去りたた。 代表 に依つて目下闢東廊る管である

非常な好。

蠅の驅除に

石油乳劑配給

營

輸入組合の機能を全からしむる為に提出する事となつた 貔子窩に魚市場 大連からの逆輸入を防ぐべく に酸信したことから 伍堂中將歡迎

は沙河口西町文哉亭の懸骨繁子宛る、神田が逮捕されるに至つたの

漏み、はれ、引つり、激しき 経痛リウマチャ の信頼卓越業効・

苦しみも安樂散でまづ安心

△關節、筋肉、ふしぶしのいたみ 唯一の高貴藥 △他の薬で治らぬ人に推奨 せんき腰足の痛み…

跨線橋の測量終る

に届かぬから、時候の髪目、冷込一三十銭切手にて必ず前邊のことを等の姑息な治療では多くの場合、 銭、慢性世六日分四圓、差明五十一銭代金引替は会對肝心の船み、はれ、を發する病根、注文は送料十二銭代金引替は会對肝心の船み、はれ、を發する病根、注文は送料十二銭代金引替は会對肝心の船か、はれ、を發する病根、注文は送料十二銭代金引替は会對肝心の船か、つけ等、温泉、六日分壹圓十銭、十三日分二圓十二時間かぬから、はれ、を受ける。

東京市本郷區菊坂町五十二番地

が観を施行するが

化環様ばら屋花環体

者優待割引券

金剛呪門映畵會

金剛児門映畵會

临盛大堂本店

者優待割引券

なる従って観査代に影響なる従って観査代に影響なる従って観査代に影響をあると云ふ譚の結果が料理をから、其の結果が料理をから、其の結果が料理をから

呼吸門」映畵會

り有に店藥各

五二七十七回回分分分分分

四二十五三

神神神神子のでいるに、 一年で、大学のでいるでは、 一年で、大学のでいるでは、 一年で、大学のでいるでいるが、 一年で、大学のでいるでいるが、 一年で、大学のでいるが、 一年で、大学のでいるが、 一年で、大学のでいるが、 一年で、大学のでいるが、 一年で、大学のでいるが、 一年であるが、 一をであるが、 一をであるが、

に る學生は列車の時間は現在の機 る通學兒蘇又は遠方から登校す る通學兒蘇又は遠方から登校す

後援滿日旅順支社主催旅順昭和園

後藤伯の銅像

支那語の講習會

女の受講者が殖にた

寄附金の募集

料理屋等が不景氣に

警察が忙しくなるとの説

今末 ・ 大きい ・ 大きの ・

学生が率先 交通道徳の宣傳

を調査した處成績頗る 情及を考へ一般生徒に 情及を考へ一般生徒に 可毛が協力して生徒の を表表の一般生徒に である。

日休公 ・ 1 本の

(可認物便郵種三氧)

施順市最近の人口は男一萬六千 百九十五名、女一萬六百六十八 名、間二萬六千八百六十三名で 名、間二萬六千八百六十三名で が六百四十六萬九千五百平。一 月に現住せる者四人八分で男百 石に難し女六十五人八分で男百 である其のうち男女の不徳を保証

實驗者が激賞するのは

に威さして

トリートが徹底的に よく「キク」からである

已に全治に向ふ第一歩である トを求めた時は



淋疾も決して心配はい 成し快癒の喜びに接せ 症は去り、尿通は大い はずに特製トリート 尿道粘膜の奥深く侵 の手當を充分に盡し 慢性症であらゆる薬剤 性症は極く短期日で 一方利尿作用を成った トの獨有 スリと止り疼痛は忘れ炎 と虚めならしめて淋漓を と盛んならしめて淋漓を といれ、 となるから急 なせらる、殊に胃傷腎臓の言必ず治療の目的を達 知毎に再發して困る悪性 対象な に信頼すれば、苦痛や する强大なる殺菌力は よく治る、又頑固なる てあるから、



廣新告聞

應募規定-

条白をおく事) 「味の素」の文字を組入れぬものは、之を入れるべき適當の 豊镁式、用紙、枚敷は自由(但し圖案に附すべき文案及び 豊镁式、用紙、枚敷は自由(但し圖案に附すべき文案及び 新聞一頁又は半頁廣告に用ゐる味の素の廣告圖案を募る3

少の改修する事があるかも知れません) 應募圖案は一切返濟致しません、(新聞に掲載の場合に多 驚選圖案の所有權、著作權、出版權は弊社に属します。又 審査は弊社廣告部にで行ひます? 審査に關しては御異議な

▼著作權

東京市京橋區南傳馬町一丁目蛛の素本舗鈴木商店廣告部紀 昭和四年五月三十一日 **圖案の裏面に住所御氏名を明記下さい**

▼署名

參貳壹等等等 昭和四年七月上旬本紙上に當選者御氏名を發表します 金金金多百圓 也也也 五貳壹

味の素本舗

御用藩

木商 店 てゐるおかげだネ 泡 しなくを知らんよ

生地は實用向きなものではギンガル明ない色を加味してあります。い明ない色を加味してそれに相應しど何れも買らしい明なく經い成じど何れも買らしい明なく經い成じど何れも買らしい明なくにはいると りとして、快い感じを見 ます色合はブルー、

ラヴェンダー

近代街頭寸景 弓

見せて居り

回殿

R

イ等よろし、一番は残れ、パン、セン

ームやスルメの類は不可と 白質や脂肪もの肉、豆、卵

加、間食過ぎて定食を減ずるは愚の至り

特專

賣

十、運動せぬ時、纏る前は間食す

生活 種の穏和なスポ 踊り は踊 踊り ーッさして

イル等が

う一個ふんばつして頂戴なご

はかりではなく「職のスポーツと」とで観音的でものでは、
として観音的を観光を整びてある
として観音的を観光を整びてある。
はかりではなく「職のスポーツと思う教育な観光版としても続くに要素版が一般のスポーツと思う教育な観光版を作っておる。メンスは電影を整づてるる。
「世代のスポーツと思う教育な観光版を作った。
「世代のスポーツと思う教育な観光版を作った。
「世代のスポーツと思う教育な観光版を作った。
「世代のスポーツと思う教育な観光版を作った。
「世代のスポーツと思う教育な観光版を作った。
「中国ではなく「職のスポーツと いった。
「中国では、一部のスポーツと思う教育な観光版を介である。
「中国では、一部のスポーツと思う教育なのでから、一部のスポーツといった。
「中国では、一部のスポーツと思う教育な観光版を介です。
「中国では、一部のスポーツと、「中国でありますが、一部の表情でものがまた。
「中国では、一部のようしく、その中間は毎日に野歌とは全然観音を描ってある。メンスは電影をあってた。
「東の北に、ロングスリーツとの二種でありませんが、一部とようしく、その中間は毎日に野歌とは全然観音を持つてある。が、一部の表情でものがまた。
「東の子へとは一つない。」
「東の子へとは一つない。」
「東の子へとは、一つない。」
「東の子へとは、「東の子へ)」
「東の子へとは、「東の子へ)」
「東の子へとは、「東の子へ)」
「東の子へとは、「東の子へ)」
「東の子へとは、「東の子へ)」
「東の子へ)」
「東の子)」
「東

B

眼の魅力は 眉と睫毛 美さ愛は女性の生命二 2

Aが吸收されてしまひ、 ◆…館の中で一番及を覆きつけ、特に楽黒に伸びた睫は實に美しいすり込んで、「変でこす」るのは何んと云つても限で、限にもので、瞳に潤ひを進へるものでやらに耐力の 掌 でこす るのは何んと云つても限で、限にもので、瞳に潤ひを進へさせてテナり込んで、「変で洗餓を ◆…館の中で一番及を覆きつけ、特に楽黒に伸びた睫は實に美しいすり込んで、「変で洗餓を

在むばかりなる本をしるべし ののちりを何故散らすらむ 心のちりを何故散らすらむ 心のちりを何故散らすらむ 一三界の火宅を出て、白露の かょる所は松風もふく 野かたふ簾屏風の只一電 浮世はさてもへだてられけり とめ得れば心の奥の草の庵を 山深くとはなにおもひけん かへりみよ已が心の離板 本の心のありやなしやと を数の地獄に通ふ茶柄杓の

残る心の塵やあるらむ 手をぬぐひ器を拭ひ拭うとも 心の内の不淨なりせば 枯びよる垣根の清水影みへて 心の底の恥かしきかな 町端漏る天照月の御影にも 心晴れては恥べくもなし があれてはいでくはさりせば如何ば 初等に目に見ぬものゝかゝれる 人をもしめす和巾灰かな 人をもしめす和巾灰かな

本述一杯、味淋二与、醬油中匙一杯、木の芽少木 持 ヘ 方 - 先づ筍の皮の健先 きの方を二寸程切り葉で、場に入れ、かぶるだけ水を入れ糠を入れれ、かぶるだけ水を入れ糠を入れた。 一時間位茹でる、火から卸し場の 成るし、又米の糠には受養も軟くも の取出し庖丁で皮に輕くと筍も軟くも の取出し庖丁で皮に輕くと筍も軟くも を入れ五ツ目位の處で切離す、わ を取出し庖丁で皮に輕くと筍も軟くも のの産物とを一緒に一つに割り して切り離さぬやらに薄く切り目 して切り離さぬやらに薄く切り して切り離されかめを入れた を放れ五ツ目位の處で切離す、わ がめを水洗ひして一寸位に切る 少々加へる、これはお椀か又は敷 少々加へる、これはお椀か又は敷 でして出すりに割り とではは一分程費 少にしてお汁を入れ、十 のである。これはお椀か又は敷 とではまたからのまたな といり目 といります前に響ったな といり目 といりますがとなる。 といり目 とにしてお汁を入れ、十 とにしてお汁を入れ、十 とにしてお汁を入れ、十 とにしてお汁を入れ、十 とにしてお汁を入れ、十 とによりります。 とによりります。 とにしてお汁を入れ、十 とにしてお汁を入れ、十 とによります。

誠津赤士博學醫 明證幼有生先內

くなりませら

・地肌から

色の黒いな、赤黒いな、麓黒いな、首筋の黒いな、小臓を除きたいが、ロイヤを近め、はいな、から観光性のな、ニキビ火出物等のでき切いな、小臓を除きたいが、ロヤケを止め、自然ヤケを防ぎたいが、すべて色の白くないが、色白く美しケを防ぎたいが、すべて色の白くないが、色白く美しケを防ぎたいが、が、一般の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いな、石の黒いないない。

素顔の魅力に 美しいお化粧

『ウテナ』を愛用して潜薬に色白くなった地間は、自然をつけないでも変化粧でもしたかのやらに美しく見られるでいまので、深ばむ頃の実験用として特に素晴しい人気です。美しい魔女や女原生が、社会神士間で非常な評判です。美しい魔女や女原生が、社会神士間で非常な評判である。

美しい素顔の魅力に、自物くづれのしない上手なな化性に、どうぞいつも『ウテナ』を愛用なさいませ。あなたの色白い地間、美しい素顔、壁ぐな化粧、そこから生れる『ウテナ』の魅力こそ、あなたの幸福を限りなく生れる『ウテナ』の魅力こそ、あなたの幸福を限りなく

大百貨店にあります。大百貨店にあります。

姉妹品 独化粧用又は夜間美顔用のコールドクリームで定價で属です。 なれこそ、皆様が心から探し求めてあられた理想的園篋クリームです。雪印は無腸 これこそ、皆様が心から探し求めてあられた理想的園篋クリームです。雪印は無腸

舖本ナテ 店商 保久

男「これでどうだいへ一緒に散歩しないか?)」 震過 鹰 中市市

の心得十則

(日曜日)

百

=

弊害が 伴ふから、そこ」七、果物、蔬菜、給、甘酒、次い

何となく打ちこほしたる水の管路の面の拂ひもあへぬ松の葉に

をにこそ友達同志の間に見られるよりも神秘なものである。つまり婦人は神器なるのである。その壁が結合にこそ深い意義があるのである。その壁が結合にこそ深い意義があるのである。 男子と同じくあれと云ふ事は沙地で居る。それであるのに婦人がでいるのに婦人が どうか婦人の力で人間の中にかける神聖を保護して下さい。美である。自然科学を保護して下さい。美である。自然科学の注射を持つものである。自然科学の注射に役っても、である。自然科学の注射に役っても、である。自然科学を持つものである。自然科学の注射に役っても、である。自然科学の注射に役ってあると云いる。 はならない。婦人に意味がなければならない。婦人に意味がなければならない。婦人に意味がなければならない。婦人に意味がなければならない。婦人に意味がなける。

歌つて美しいホームに限をこいいづかひと多くの教養と愛いいづかひと多くの教養と愛いいではないか、婦人は此像大は、ないないないが、婦人は此像大いないないないが、婦人は此像大いないないないが、婦人は此像ない

か競地よりもよいといふのと 0

今歐米の國の人々は大切な

を美との音樂が流れ出て來る。 と美との音樂が流れ出て來る。

T

詩聖タゴール翁談

美の母、

詩の

(婦人の使命を語る)

Rてのものと生命はかんに記されてあるのである。が強いといる事よりも完全であるといる事が変性の天才であるといる事

男子とは同じものである。そして

でせり、大自然は女性と男性に異る性質を與へ、異る心異。 に異る性質を與へ、異る心異。 に異る性質を與へ、異る心異。 の一般があるので、異ない異ない。

世界であり、盆や横力の世界であり、金や横力の型はない、田邸のさいやは海人では「摩大な側が上では、無限の変と信仰との生活がといる。無限の変と信仰との生活が、それは決して力強く事が出来を受ける。

ハリにおける

(上)とリラ・ニ

コルス

力孃

氣踊リス

間性を発展する事であるから

関性を発展する事であるから

本は空想でもなければ灯影でもない。深い情報をもつて最高のない。深い情報をもつて最高のない。深い情報をもつて最高のない。 この間でを超め、高めて下さい、この間でとそは民族を高めて下さい。この間でとそは民族を高めて下さい。この間でとそは民族を高めて下さい。この形での男性をも繋いて似の体の形での男性をも繋いて似の体の形での男性をも繋いて似の体を高めている。

スペリンガンから出た語で、このファラスはまたフィニシアの一彼は突破す、又は進み入るの一後は突破す、又は進み入るしているでといつてゐるが、フィニシアのアシャー神、エチブトのプター神などは何れも確認が、明け具、際門の記等の事實にを有してゐる。これ等の事等の意

話の祭月五 陰陽を象徴し

メーポールと其意義

水い煖爐生活から明い戸外へ 東亞考古學會 とが首背される。

もなく始めもなく、水又は女猿はいつも無窮を象徴し、終 小林胖生氏談

参賞として神秘家によつて用ひ 変えした十字架型の四個の環は 変えした十字架型の四個の環は 変える解』であつて「智慧」の 型なる解』であつて「智慧」の 型はなる解』であつて「智慧」の られてゐる。 とが出來るが、この兩者の和はは陽因で環は陰因の表象で

であるから、老いも若きょって、遠い印度に行つて祈願 となるばかりでない。未婚の婦養深い。踊りが草に體育の挺勵達には、メーボールダンスは意達には、メーボールダンスは意

虎ケ市

金壹

圓

Ŧi.

拾錢

金五

拾

利頼、豊饒、繁殖、受胎等を耐いない。それにのであるメーボールもまたれたのであるメーボールもまたれたのであるメーボールもまた

なく樂しむことはなく樂しむことは

の神として信じられた。 の神として信じられた。

すことにある。

を機會に一種の掠奪結婚が行は れたのではないかと解釋され又 覧に見合結婚が行はれたものと もみられる。古來經典の意義は 勿論光人の英雄偉健を崇拜敬認 勿論光人の英雄偉健

大

連

後援 滿洲日報主催 大連市役地運動場に於て舉行

社所

の残事を利用すること、なれば選減天文献長一行より十日夜東京天の残事を利用すること、なれば選減天文献長一行より十日夜東京天の残事を利用すること、なれば選減天文献長一行より十日夜東京天の残事を利事、大道大の時間である。なは東支護道」とあったのみ観測の詳細についば左の通りである。なは東支護道」とあったのみ観測の詳細についば左の通りである。なは東支護道」とあったのみ観測の詳細についる第十歳列事、午前八時四十四分あの邊は一帶に雲の多い所で天下の一方であったものが午前七時五十四份にあるから限測上餘程であったものが午前七時五十四分に対している。

まく

青年教はる

窃盗捕へらる 原籍山東 丸山晚霞畵伯 探向探测 大阪西區駅中間二三字級

★師 大阪西區駅中間 二三宅後

イマッ

イマツ殺虫剤

イマツ蠅取粉 ツ蚊取香 ⑥大掃除には衛生上 今津化學研究所 製造 元 是非本品をマカれよう

來寶賣

金錢登錄器

國松商會

又は霧吹きでカケ 右圖の如く噴霧器 南京虫退治 ▲効 片 勝 油の二倍 (入无十五百四)

フランス刺繍並に 爾格 午後一時より四時まで

3

いると

產室完備 入院隨意 女醫 水井婦人醫院 井

婦人の病は婦人の手で 婦

小姐子教旨具 東京池袋立大前大日本受顧研究 東京池袋立大前大日本受顧研究 原工员職別日表二無代本 原工员職別日表二無代本 原工员職別日表二無代本 原工员職別日表二無代本

HO-45

大阪女義

の冒險 車

列車

飛び乗り

果鐵の時間改正で

惡くなつた満鐵との連絡 成功に終ったことであらう 大勢の苦力 自動車事故 頻發す

ヘスト新患者

一日大阪に發生

一日に三件

間二時二十分競となつた、若しこら特にチトラに出張した早乙女東 慶今度の改正で解鍼列車の強著とに於ける皆既蝕驅測につき東京か は從來午後三時廿四分酸であつた 【東京十一日發電】去る九日南洋 か之れと道緒する東側の男子月

伊勢神宮の遷宮

一月の

全國的に參拜慫慂

が飛行士は微傷もせなかつた

野球練習試合 實業對工大の

大連管学圏は十二時午後二時中か て入門をから黒石礁海岸巡察・組舎 ち同園グラウンドに旅順工科大圏 論の上主人の許に引渡したが、主事をむかへて練習試合を行ふと 人は 丁原を許し旅費を興へ郷里に から しんけん から 黒石礁海岸巡察・組舎 してみたものと郷ったので 懸々説 から という に 日渡したが、主 は て 切りを 計し が費を 興へ 郷里に から しめた ダイジルシ

ると即死す

、歌劇 阿波の鳴戸 脚色…島歌劇一座

六. 漁花即 佐倉義民傳 京山岩

昭和四年五月十二日(日曜日) 自午後〇時三十分 ニュース 自午後三時三十分 ニュース 自午後七時三十分 ニュース 二、義太夫 伊賀越道中双六 (沿津) 太夫平田叶、三味緑鶴澤叶 治郎

同じマークの 質油を味噌は 商等

一百名を確認してゐた。この苦力。對島町と常狭町の十字路に於て香 へざるまで破損し、また間九時五 | 一名のみであつた | 一名のみであった | 一名の本であいた | 一名の 慶應先づ勝つ 立教との第一囘戰 第一回野球戰は十一日午後二時五 十五分より神宮球場にて淺沼・池 田審判・立教先攻・バツテリー立 影欄両・小笠原・慶應宮武・伊藤 豪雨のため七回にてコールドゲー ム六△對零にて慶應勝ち・四時二 十分閉戰

10A對0で

早大帝大を破る

回野球戰は十一日午後三時から戸 振球場で帝大先攻にて開始され八 となり十A 對零で早大大勝閉戰四 時十七分・バツテリー(早大)松木 伊丹(帝大)遠藤•古館•小林•壁灣

ラジデス ・ウジを殺す 便所、其他 芳香を殺し 不謀の場所にマカれよ 便所くさみ止 衛生試驗所證明 ●臭氣を止め ●消毒力强大 芳香油

電話番號の御報せ 電話番號の御報せ 電洗旅 **一番館** 特價金四十五圓也 定價金五十圓也 店理代洲滿 町速浪市迪大 洋 石 〒0-5-55元

車 買 值 F

り値下 り左記の 層

(127)

兄さん、妾は、こんなに淋しい弱っぱりとお諦めになつては下さらそむいて了つたんですわっわ、おん、あなた、葉山さんのこと、きそむいて了つたんですわられ、おんで、ちゃなりませんわられ、お兄さ

本本に建ひないのだ。

本もに、もつつ不思議なのは、だけど、お兄さんのその大きな説 「締める、と言つたね。諦めるつ 仲々でとして、もつつ不思議なのは、だけど、お兄さんのその大きな説 「添める、と言つたね。諦めるつ 仲々でとと、そして、もつつ不思議なのは、だけど、お兄さんのその大きな説 「添める、と言つたね。諦める でと、そして、もつつ不思議なのは、だけど、お兄さんのその大きな説 「添める、と言つたね。諦める できたが いっとしては居られなくなります つもりでみたのだ。所が実山さん から、日下部賦子と思ひ違つてゐたの。 ないと はいっかった。別の題、別の思想を持るよ。そして、私はどんなに感謝、心もちをすてる決心をしたのだ。 対り でた一人の完成された婦人である してゐるか判らないよ。しかし、諦めるかはりに、出來るだけ手段で の時から、今までの機な諦める キネスとして、これらの事を考へればも、私が異紅玉を忘れない限り、をつくづくと悟つて來でゐるん 計量 でも近れていますると、どんな事であるがはら、は認いまである。と言つたね。諦めるかはりに、出來るだけ手段で の時から、今までの機な諦める キネスとして、これらの事を考へればも、私が異紅玉を忘れない限り、をつくづくと悟つて來でゐるん 計量 でも成立するに違いないと言ふ事にした。 ところを記したのだ。 ところでは近まであるには記る特別をできないた事をであった。 ところをは近まである。 ところでは、出來るだけ手段で の時から、今までの機な諦める キネスとして、これらの事を考へればも、私が異紅玉を忘れない限り、をつくづくと悟つて來でゐるん ところでは近までは、記述はまで、おのがでは、記述はまで、と言うな事になる。

う濃 まい

なりませんば なりませんば なりませんば

何でも御利用下さい

起圖明

朝!!

職場時

L

嬉

Lo

H

はあり

ませ

8a

國際運輸供

七月廿五日漢條行 九 五月十三日漢條行 九 五月十三日漢條行

金に一十銭

第二首丁二島之中国北市政大 別東等 社會式株職石トツベルペ

医學博士 阿部勝馬先生創製內服貨劑

本質は「セキステルペンアルコホル」を主成置とする結晶 粉末錠剤にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食 悠不振等の副作用なく肝用至便なりの **专裝種類 五十錠入• 百錠入** (著名薬店にあり)

端州設置元・東京市京橋區元數器屋町一ノ四・共榮社楽品部 製 造 元・東京・之區島森・東 洋 築 化 學 研 安 所

● 第十六典同末五月十六日後七時 第十六典同末五月十五日後七時 第十六典同末五月十五日後七時

日清汽船鼓出帆

電話六四 **會院**

代理店・鹿・玉・軒・祀・大連加賀町三〇

三記

京島荷名扱店(大連市山縣道) 京島荷名扱店(大連市山縣道) 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 市は記二・五一 ではまれたのう。

和念号

大連市信濃町岩代町角

○ 大連汽船件式會配 東京洋丸 五月十二日後四時 東京洋丸 五月十二日後四時 東京洋丸 五月十二日後四時 東京洋丸 五月十二日後四時 東京洋丸 五月十二日後四時 東京洋丸 五月十二日後八時 大連汽船株式會配 入本 和 公 司

日本人の口はキットおつなやる! はく振つて 夫れから掛けて見て

店 理 代 店商原祭 社會式機

能;效;

●学上正しく中キメある高級嫌であります 血眼、疲れ眼、のぼせ眼、やに眼其他眼病 がします。 はやり眼、屋眼、打撲眼、か

思思。

に服其他設持一切に

186

可朝鲜郵船

洗って型のく



吐鳴られてゐるに腕っ

当朝

滿日柳壇

長唄の調子に三味の学

黄いな際などもまじ

山中繼之氏小玉龍藏氏小玉龍藏氏

专 良い眼を造る大學眼薬 检查满點!

小見用眼難の元祖・小見用大學服果は、二十八十十二十段、三十段、五十段、左側、各種版に有

ます その他、「大學眼樂」には、十才以下の小兄の気に 大學眼樂」には、十才以下の小兄の気に 大學眼樂」は、歌楽器でます その他、「大學眼樂」は、歌楽器でます。

東洋一の實行を示して居ります。 方大學眼光は、眼科専門の有名な五音學 博士が描って推奨せられてゐる最も概念 ある高級眼栗であります 社會式株堂天参

廣東軍崩壊の兆候

思よ顯著こなる

中央勢力一掃されん



萩川放業

京(其一

日派の策動益々激 動亂の巷ご化さん 國民政府要人は連日秘密會議 危險を孕む南支方面

を決行すべく支那は再び大動亂の巷と化せん兆候がある。
『南京十日發電』
廣東の情報に接した蔣介石氏以下國民政府要人は連日秘密會議を開てあるが馮玉祥氏の態度曖昧なる上湖南の秩序も困難なるため湖南軍を廣東に向けいてゐるが馮玉祥氏の態度曖昧なる上湖南の秩序も困難なるため湖南軍を廣東に向ける方面をである。
『南京十日發電』
『東京の情報に接した蔣介石氏以下國民政府要人は連日秘密會議を開

非公式に交渉

樞府の同意を得ば

廣西南京兩派の妥協條件

(学会と同時に個別会議を開き直に を含が、体合語を見ずると得たので を合か、体合語を表するとのでを を対しが191 として日本皇帝に 対しが191 監定して日本皇帝に 対しが191 監定して日本皇帝に をしめたり」 送官へ1ルシャム戦が密戦したとの御言葉があった、右部動は大

來年度から

顧問官增員

金福雄

域は現在

の儘經營

公司は合同

大倉組の門野氏で會見して

ス職會係會部就は全然グロスクー【東京十一日發電】樞舟瞬間官の「ロンドン十日發】本日のイギリ

| 「日本年十日最高に能したのである | 大田本の |

場た、消費鑑額は九十億職餘であ めと言はれる 東我願思は大正十四年に於て 東我願思が表示。 東本の表記。 東本の。

を臨る職場構が馮軍に破壊された為の同様に北平十日發電」平決議は十日か

大觀 0

珍客を迎

職間官の忘蔵を強すった。 を表する方法を増すった。 を表する方法を増すった。 はいたされた。 はいたる。 はいたる。

日米親善の談笑

昨夜新橋で開いた歓迎會に

製の 一行は我就は、通信各社の事の熱心さはまた驚くべきもので 後六時極難に来斎した米國しては珍らしくお上品であるが仕 後六時極難に来斎した米國しては珍らしくお上品であるが仕 米國記者團の大満足

の貯蓄は

十四圓

內閣統計局長談(取祭一)

が見味有るところで

などは途がもない話。 などは途がもない話。 と献さでつこが止められぬわけと献さでつこが止められぬわけ

駐屯 の皇軍

朝から撤退開始

は今朝濟南を出發青島に向つた
【濟南十一日發電】野砲第三聯隊及び歩兵第六十八聯隊の一部

本滿鐵社長協議 褚玉璞氏 近く來連か

つき挨拶のため十一 で青島へ

小觀

信以上に及び事實上條絡ある障で 高大人の人間の情報に動しか貯蓄 の情報六郎人分公課二朝一分貯蓄 が人口一人當り情報額は我國の四 が人口一人當り情報額は我國の四 が人口一人當り情報額は我國の四 が大きなた

を 土岩田標氏は今度頑蒙を耐し十二を 土岩田標氏は今度頑蒙を耐し十二 げること」なった 岩田博士歸國

三氏米國へ

石炭積出研究に

テルに入つた

大きなが、かくて一行は全を を建立の古典的な「連獅子」その他 一枝連の古典的な「連獅子」その他 一枝連の古典的な「連獅子」その他 一枝連の古典的な「連獅子」その他 一枝連の古典的な「連獅子」その他 一様できを終り直に宿舎を かり、ジャーの ではないたが、からて一行は 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝連の古典的な「連獅子」をの他 一枝変が、からことでは 一枝変が、 一枝できた。 一枝できた。 一枝できた。 一枝できた。 一枝できた。 一枝できた。 一枝できたるでは 一枝できた。 一枝でき

第二に関係の基準を を担はすは、最近に を担はする。 を理じたる。 をでいた。 をでいた 清らせんと欲せばなりの 政院の大会には、 大学がある。 大学がなる。 大学

に行き、何事を貸しては、悲観 是も國民政府にとつては、悲観

質似だ。 いよくムッソリーニ コンナことなら豊福府の論識を要 11人ムアンリーニの 目

捨てオ氏の離連 聲樂家の夫人を伴ひ上海へ 白系ロシア人の慈父

練習所生修了式

有逮捕さる

强盜

ストと狂言自殺した

渍

着荷新

東本都ののから 辛麦ののから 高石らな ラシラシラ

5 5 5

hVh

ビ州

ッ海

被潰きをラ干

東京風菓子謹製

日本名

地名産

B

侍從御差遣

百ケ所に

大連タクシー界の競争

一激烈となる

四十錢均一値下げも畫策され

人阪神戸に

御旅館金谷ホテルに御園館になる。十日午後三時四十分が開かれている上、十日午後三時四十分が開かられて、十日午後三時四十分が開かられている。

集めた東照宮を一時間餘に 元十一日神電』徳川文化の

子上りの神田条作

一中とという。 一中とというではまる力田間下市内はしい監があるので際師の風出に、 「中とと」となり、一日一人共謀して第人博多の戦争で監視してはかりの私生見を発養した。 となり、一日一人共謀しての院と布閣の機の重みで鼻口を要した。 なる事逐一自白した係別の院と布閣の機の重みで鼻口を整 なる事逐一自白した係別の院と布閣の機の重みで鼻口を整 大連修院が河口分院に持ち込み手 を受けたが既に選く見死はに疑さ を受けたが既に選く見死はに疑さ を受けたが既に選く見死はに疑さ を要している。 を要している。 を要している。 ではまる力田間下市内はしい監があるので際師の風出に、 のに、 を受けたが既に選く見死はに疑さ を要している。 を要して、 を要して、 を要して、 を要 死因が怪しい 鮮妓の私生兒 本本体な里)大連常陸町一三 建築請貨業岡弘三(四〇)は伊勢町四〇飲食店淡水かた仲居鹽崎マサチ(三五)と以前央結關係あり昨年 たいそしまず再三同女を脅迫して が金品を温要し十一日午前十時三十 で営業妨害として大連署に突き出 で営業が害として大連署に突き出 料理店飢緊瘻すり。

月祭り午前十時より誤家屯

様名のみの級しい生活の人々に とつて此の誠心からなる樹間使 の訪問はどんなに使しくもまた 正午より

部待 兼ねの

事。及登録だっ 一でが家が間別本が は族を興経済が 奉線の溝鐵社員を慰問 出でその

北を関しい心持で打見るのみの一間にか成は弾車の窓路しに耐いない。

例年より以上の大児切品と

すつきりとした柄のよい品を

憂慮さる事故増發 動」に憂慮されてあるといふ點が一般となるであららといふ點が一般 帝によつては大タク等の先を越 合によつては大タク等の先を越 て之に對抗するといきまいてゐ

は空前の事で兩地に取 学院ホテル内庭に於ける 者は膨結して其の難策を講じつ、 学院まれ 学院またの庭に於ける 者は膨結して其の難策を講じつ、 を断行したのに對して其他の同業 を断行したのに對して其他の同業 を断行したのに對して其他の同業 を断行したのに對して其他の同業 を断行したのに對して其他の同業 を断行したのに對して其他の同業 を形行したので動場である で表す、第一、等五タクシーが値下 値下げを發表した五タクシーは 標榜の下に之を決行したのであ 執 であるが、此の競爭は自然オイル供 るが反對派は之を以て大連タタに 標榜の下に之を決行したのであ 執 であるが、此の競爭は自然オイル供 るが反對派は之を以て大連タタに といふ数の下に之を決行したのであ 執 であるが、此の競爭は自然オイル供 るが反對派は之を以て大連タタに といる執行 といる執行 といる対対である であるが、との。 であるが、との。 であるが、との。 では、一般。 では

大連放送局では去る九日 慰問 使一行の感激 い情景に

五月

五四三

000

世界各國) 酒類

食

000

山, # /B



電話四五八九卷 南部の

と推算されてゐる【哈爾賓設】

学会……京城府職の公会七千八百職 一村が、嗣人の行方は尚不明である 別代、別人の行方は尚不明である が、嗣人の根標と稀する地方に れば、犯人の自稱岩佐節夫とい れば、犯人の自稱岩佐節夫とい な姓名も全く個名であつて現によ な姓名も全人の自称岩佐節夫とい あため、一方に の別がし、あると戦時によ

争油榜带

四七一町風市連大會染雅





朗らかな天 メーボールダンスに人氣集まる 大連運動場の美觀 月祭

(=)

がくくしき十一日朝九時半日動車にて中軍寺に向はせられ十時中で大番のフヰソシンニ十分が戦時四六番のフヰソシン

中禪寺湖の

新線を愛で給ふ

あす箱根に向はせらる

日光のグ公殿下

草分會に

本大丸で上海に向った

「本大丸で上海に向った

「本大丸の掘りを持ちて。」

「本大丸で大山海にかった。一方でを地域として飲めが、一般に強力の残った。一方でを地域として放射を出来にしてあるが、一般にもみよくなった。一方で大地が一方の大力を対域として放射を出来に対して表が高が、一大な大地が一方の大力を対域として放射を出来に対して表が高が、一大な大地が、一方の大力を対域として放射を出来に対して表が高が、一大な大地が、一方の大力を対域として放射を出来に対して表が高が、一大な大地が、一方の大力を対域として放射を引き、大力に対域を出来に対域を大力に対域を大

强盜團組織

の準備

外兵が

拳銃購入の資

金調達のため

農家を襲ふ

張宗昌軍の敗

周水子驛で 列車脫線

旅順線は不通

日獨交換教授 左針教教を 歸る

沙河口霞町十六番地大法寺で

賽錢箱を盗む

現場へ向け出張した野産のため迫事故係主任、 は四對一で匈牙利勝ち次にモナコ と戦ふと 白耳義振はず

第一日の成績左の如し

丸が着く桟橋を造何等許可なくして

メンツェル | 六一三 | ラクロテ (デェツコ) | 六一 | (白耳義) コ ゼ ル | 七一五 | ユウベンク (チェツコ) | 六一 | (白耳義)

り沙河口層では死體を解剖し目 臺灣で競技會 マニラ水泳選手

靴用スニテ 品製新威権の異斯 ムゴゲーレク底 倍三の来從力久耐 〇九・一用人大ブゲーレク 〇四・一用人大ブ語 4 管 〇二・一用供子)底 4 管

ランニング靴

不動產市場



金主義 (七月服 ○ 八五月服 ○ 八五月 ○

煖水衞其

胃腸病者よ

タラコン

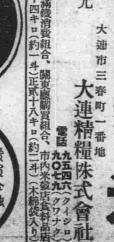
獨特の藥効を

お試しあれ

強裁せる胃傷の筋肉は、だれを緊ਆして其間 を製むして其機能を完全にし、膨脹せる腎臓の が膨は、だれを改造して消化吸水を身所に の外臓は、だれを改造して消化吸水を身所に

川の頭痛に「ノ

特 産 地市况(計場)



肺と腸 光明爰にあり

東洋皇後栗の根本的治散は、今や世界の摩界に徹野せらる、東洋皇後栗の根本的治散は、今や世界の摩外に徹野さらの活力を呼へ対画なる影響、変形、野塚、下海の幅きも自然に治療する患者的の治療薬ここにあり、取場御駅あれ、然気の高度で、更生能の高層ではあり、水のではまる。

健康相談 は警院売期書面のこと 版替更京二〇〇二二

それに、鬼は喉と申しましても自分の真就を引いてる子が、再明る、成理、さういふ海事情でに促はれて?」 …… 教之助の弟にあたるものがあい 成理、さらいふ海事情でに促はれて?」

あの日明しさんの下

がの女でござりますし」 しの手下れに、是は何と申しましても自分の血いに、

は受身、水際戦と何せられる

供のことを、あなたはその後、

昭和行列

映画波響

最角的近代意識の所鑑であると

レヴュウ漫評

トカーテンをかって無惑に一型づ を構造すべきであらり

わたしが脅つてみます

金

が「京の近くにきてるればこそ、からして私が上りました。いや、野さんでは、はれぬもの、御主人と間じ機にその子の手首にも、あざが残つてると、聞くと、重兵衛は今さらにと、聞くと、重兵衛は今さらにも分の左の手首を、ふるへながらと、重兵衛は今さらにもの方の左の手首を、ふるへながら

でである。情をかけた旅の契り でして……」と述けてあるが「昭 和行列」は本格的と等はは別と あるが、内地で所謂とヴュウと 神行列」は本格的とヴュウと 海神してゐるものは恐らく「昭 和行列」程度乃至はそれ以下の 場係を考慮すれば撃ろ「昭和行 列」はレヴュウとして地方で観 あらう。地方巡索と舞豪 のようち上々のもので

現代喜劇一吉沿英鶥主演

城棄

のお遊びとはいへ、

見捨になりました

なぜにまた。

」それは、ヘエ

演、減相もない。皆の女でござ

こちらへ私が、もう としたが、その時は ましたが、その時は

國館









下室の御活動に関する。 動意は一大田全部を成し十日地 動意は全地では一大田全部を成し十日地 動意は一大田全部を成し十日地 では一大田全部を成し十日地 では一大田全部を成し十日地 では一大田全部を成し十日地 では一大田全部を成し十日地 では一大田全部を成し十日地 では、一大田全部を成し十日地 では、一大田全部を成し、一大田地 では、一大田全部を成し十日地 では、一大田全部を成し、一大田地 では、一大田全部を成し十日地 では、一大田全部を成し、一大田地 では、一大田本田地 では、一大田本田 では、一大田本 では 一大田本 では 一士 では 一士

動寫真室落成

る所の薬

店にあり

肺周

百五十人定

X外內

非鍼務に関する一般事務工業原料用鍼物質質

製店化粧品店にて販賣す

の御用命

11

大湖市岩代町一四

商

語六四會

二十三個

近藤寬次郎

疊の表替へ東返し迅速叮嚀に致します

厚同

山本洋行

關東廳の新活

尺八大演奏會

見るく、丸るく、と肥りまして此の健康 有弱だつた坊やが 本劑を常用する様にな 坊やの自慢は此の健康

堂生養田山 京東 舖 本

歌門職家の御推覧を受けついある別駅の確僻なる無動機和業さして

じモタッレ

話 **个連若狭町** 東 四五

左 大時代劇 下加茂映畫 大時代劇 下加茂映畫 六日は特別興行 サルの時代関化 電 武治古四也 呈進書明説 0

市伊勢町日本橋際

建じて前代はもつと色彩の要されません。 一景の優勝行列はもつと色彩の要されます。 一景の優勝行列はもつと色彩の要されます。

子御用命を永興號へ 水與號薪炭部

黑

美

髪。

存

毛髪の衛生ご

エフ・テッナー氏創製

獨逸製毛生劑の眞價

两洲殁夏尤 日

賣 藥

會

は、 ・ では、 、 ◆良くフケを除去しカユミを止め確實に脱毛を防止し心身を爽快 **迪大•阪大** 店伍代總洋東

今時間を記し、毛野の教育を良くし光澤を増す 今寄生物の侵入を防き表皮細胞を保護し強関にし黒 りない。 ・ となす。 ・ となっ、毛野の教育を良くし光澤を増す ・ となっ。

頭痛しし -///= 泣∼兒□乳

これ今回内閣統計局の發表せるものにしてわが國民の いによる実 すべき國民死亡

補血强壯 ☆Ⅲ番号を表『呼吸器病の後生法』

に於ける結核死亡の多数なる等國家將來の爲塞に憂慮 せざるを得ず保健衞生の爲切に諸彦の猛省自覺を希ふ

健康次第に低下するを見る乳見死亡の高率なる青年期

ブルトーゼ五頭,位質病氷によ

刊新

六百

二千八第

(日曜日)

應用數學

刊



半超基準のアイコク電球 瓦斯壓が低いのと、 日·英·米·獨·佛 世界的發明で 過去の高壓瓦 驚べき高能

特種薬品の装入で、 低壓瓦斯入アイコク電球 かりに働 きます。 は光りば 大連市伊勢町五

理論

電球こそは、

太陽の光り、

『われらの電球』と皆様からのこの欣びの聲は、生産太陽の光り、満月の美を誇る明り、新しき家庭の光り

てあります。

報國の合理的實價で捷ち得たアイコクの特權であります。

東京•本所•石紀

アイコク

話七〇三九番 氣商會

車轉

滿洲代理店 愛國電氣株 式 社

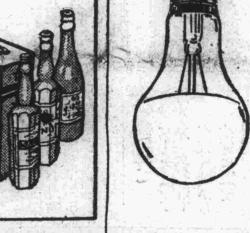
ダにブライに天ぷらに高級食料油

9

さり

٤

美味しくあがる



威權の非

吉野 育牌 計

鈴京清 洋洋 和水

NKK 獨逸品 砂点。

大連鳥羽洋行 既提供

真價 滿洲總代理 昌 店店和

> 劇 まで使つて見合へ ・ けどんなにひざいつつ 時なで顔るかけとってもタッターぶくの ボンヤリした ギャーな時間の

伏 府 都 京 5 一 貞 藤 齋 英勳大連出張所 大阪衛生試験所防腕綱なし難明附

四七七六番

美四0九二世行

將介石氏は

汪兆銘氏を首席に

同團結

組織を計畫

中央に敵對するは **区革命罪を免れぬ** 速かに兵を收めて外遊せる、こ

満洲某事件の

眞相發表を迫る

大学 は背下が速かに兵を解き外遊し第三次全域代表會識の音に では背下が速かに兵を解き外遊し第三次全域代表會識の否認と新いてもの罪を免かれない、貴下は宜し 氏も或は批上を中止し事らこの新い、貴では宜してもる、支那が漸 遅起 となって中央に敵對するは反革命 取ふべく来で、管であつた精介石を自分の質明を以て身の破滅を はれ、之がため故孫女氏の習歌を知りなの事を免かれない、貴下は宜し 氏も或は批上を中止し事らこの新いると言いない、貴では宜し たも或は北上を中止し事らこの新いると言いない、貴では宜し たも或は北上を中止し事らこの新いると言いない。 元老連、李氏に忠告

金輸出解禁決行期

明年四五月頃か

それまでに一切の準備を整へる

推測さる」政府の方針

戦備を急ぐ

爲替影響

煤鐵公司譲渡は實現容易でない

林奉天總領事歸任談

▲角野久造氏(編島紡績専務)同て來連

三月末の

- 萬劃に達するを以で結局 - 百萬鵬戦がした、耐して在外正貨後一時半宮中に参加式急陛下に拝で不外正貨は現在九千萬脚に過 - 保る三角装置貨現在高は十一億七年京十一日設電 | 田中省相交 | 大蔵省酸表に | 田中省 | 田田和 |

解林不 近しとの感を懐かし

満蒙鐵道驛傳競爭を前にして 満蒙の鐵道熱を 喚起した吉長線

齎した影響は甚大

低海を製して鬱湿の日を持つばかりとなつた、尚支那鑑は責任上日本軍の職遇と共に衣殿会支那艘に弱鬱がれて齊南城内外の鬱偏は全く支那の手に移つた、日本軍は一般外間を停止し責事特電十日發】齊南商車地の警備引搬は十日午後一時から四時に亘り行はれ其他は歩哨一 松軍歸還の日を待つ

引繼は全人 終る

濟南城内外の警備

現を行う方針でないこと学用 ・ である。 ・ である

編成に際しては努めて

三百萬圓減

正貨在高

本書とを世まり、 一・ 本書である。

・ 本

月年 月五月三月入

111110

水

ゥ

(16)

難波と

東海の関係程明日を測り離い ものはない、昨日安協を傳へられたかと思へば今日は最早兵火 を交へたとある。紫支那刻下の 最大不安であり列國環視の電大 問題である。最近の我閣議に於 ても本問題に對し深甚の注意を 構ふ冒の申合がなされたと云ふ 帝國の外交上、又直接の問題と しては山東派遣軍撤退に関ける

畢竟軍閥の 闘のみ

(日韓日) B

將來が

「又当で ある、しかし 頭れるものは教育国牧どころか の 知れるものは教育国牧どころか の かしがけ

貸衣 寒糖酶用

まつや

貸衣 點開

さ日 電か町 吾や町

京官學校出身 養永鹹炙治療所 法 胃腸病子宮病

みめ 面に富さて 中まで は家さは も さ 外65 関人は植の必要すら盛んに唱道れた常識なるのみならず、今やれた常識なるのみならず、今や

教育權

0

囘收

思ひ

00

名黒田次官並に大野特別銀行課 者當局の、殊に當面の責任者た 者に登画の責任者た

支那官憲が勝手に

、右進展策として先づ水路交通事業に関し詳細なる調査を爲す事 官商協調の事 官商協調の事 で、右水路交通擴張の實行に至り に、右側査に當り左記の諸項を考 に、右側査に當り左記の諸項を考 に、右側査に當り左記の諸項を考 に、右側査に當り左記の諸項を考 に、右側面に當り左記の諸項を考

は一、當省各地に於ける官商の經營 を 数三、運給貨物の種類並に平均 数量四、各地航業所有汽船の總 数量四、各地航業所有汽船の總 数量四、各地航業防船の積路五、 最近數年間に於ける船舶業者の 替業成績 替業成績 登業成績 を表記。 を表述。 を表記。 を、 を表記。 を

ひそむ 英米煙草影を

支那側の差押 事件から

クサ 効薬有ます 及酸酶の特 大連劇場際 根本薬局電大空

人相家相方鑒

鶴見響際

東小ラ東局

龍八二〇三

鈴木丈太郎 電話四六九二番

大連埠頭待合所の 料理

脱ホネッギル

又鮮人學校に 撤廢嚴命 しけ境深約氏ははるいいはのある一般ではなくとはないとは、

大山通 小は又と友店大山通 小は又と友店

薬及治療

理事會

小自局 網鳥其類一式 網鳥其類一式

大連磐城町通五入南報堂肩山 大連磐城町通五入南報堂局山 大連磐城町通五入南報堂局山 大連磐城町通五入南報堂局山 大連磐城町通五入南報堂局山

Вчера вечеромъ я быль дома-

過れて際味味のあるての記す 五九運動平穩

大連市仏馬町二二大連市仏馬町二二

ガーモシンは常磐橋

實即

一萬堂電七八五九番

三河町二電話三〇六九淳

信用

などといはれたものであった、しなどといはれたものであった、しかし今の特別市政府に改議するといいなが特個の一省を設けるなどよいなが特個の一省を設けるなどよいなが特別の一省を設けるなどよいなが、またののであるといってあるというなどと表情にあるというなどと思いまして表情にないました。

満

は一回金献拾銭増 日案内

貸電

引起、と帰除諸人夫は 一門札 瀬戸物へ彫り込み 伊勢町野田看板店電四五六四 野田看板店 電四五六四 野田看板店 電四五六四 野田看板店 電四五六四番 へ 大連人夫配給所 大連人夫配給所 大連人夫配 東面 門永 祥 行

学療朝九時より夜八時迄 一般語 三九十一番 一般語 三九十一番

洋服類當 等 大量正度係行 全 一 大量正度係行 全 一 村 大連常経橋筋西通大連常経橋筋西通大連常経橋筋西通 カメ

若狭町四二番地 中

います。 を要用 を要用 を要用 を要用 を要用 気話八五七五番 科 満町河駿市連大

門專科內 根嶋



一大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番 大連治療院 電話九六五五番

事門のヤナギヤへ大連市浪速町五丁目四品館内ではまれる三曲 電話ナハオサン

二八町濃信市連大 出の

財越荷運搬は ナ、オサントラック部へナ、オサントラック部へ 東記六四四一番 東記六四四一番 野中醫院

音(1) 日の出版学の日の出史 御利用下さい の関係自動車事業の日の出史 の対別下さい の関係を目の出史

(中海湖區單層三和1 信託會 社問題

满

洲

H 報

五

水路交

通

大擴張を行ふ

東北交通委員會

か

等に関する。 英大なるものがあるだけに頗る さまたなるものがあるだけに頗る 注目に價する。

と地盤の探告

を要請したと聞き民衆と共に慶 を要請したと聞き民衆と共に慶 を要請したと聞き民衆と大に を要言と、となるとするよの をする。

ものありや、蔣馮間の紛爭如き 軍閥の不安定性裡に憂惧せざる 支那全國何れに行くとして新 代辯者なき無辜の民衆の

ラヂオ露語講座 大連放送局五月十三日午後七時半 講師大連語學校グロースマン

СЕДЬМОЙ УРОКЪ. 第七課

貴方ハ居ルデセカ(或ハ)貴

Вы будете 方ハ居リマス 私ハ居ルデセウ(或ハ)私ハ

Скажите пожадуйста, будете ли вы завтра утромъ дома?

будете завтра утромъ? Скажите пожалуйста, дома ли будеть завтра утромъ вашъ братъ?

Да, мой брать завтра утромъ будеть дома.

Скажите пожалуйста, гдъ вы были вчера вечеромъ?

ハイ、明朝私ノ兄弟ハ家ニ 居リマス

タカ何ウン教へテ下サイ 昨晩私ハ家ニ居リマシタ

カ何ウゾ数ヘテ下サイ

明朝貴方ノ兄弟ハ家ニ居リ

マスカ何ウソ数へテ下サ

電話真

南沙分內科外 摩里羅人依據 一七時野苗東太 同中町外伊慈五

大連大正通正統部分や

科器尿淡毒梅属皮 重 富

京石山、は漫画町 ライト写真館 電三六八八番 大本のば野夜撮影の 電三六八八番 大本のは野夜撮影の

九六八七話

前門正揭市 町濃信 番三回三八話電

| 大学の | 大

獨立した醫大內外部に

評議員を置く

今月末第一回評議員會

月 ところ、統評議員も既に左の城く ところ、統評議員も既に左の城く 大空しその第一回評議員會を今月 本門部主事、久野教授、守中教 来に開催すること」なつた、この 表に開催の。等には命計獨立後 評議員籌長稻業醫大學長、評議 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教 事門部主事、久野教授、守中教

ピストル强盗

りも興味あるものと期待されてゐるがはに異のない。

御師もめには

為替決濟助成

黙長招待宴は午後二王賓とし日支有力者 ホテルに於て

貔子窩に魚市場

子

大連からの逆輸入を防ぐべく

出張すと

「出張すと

「は、一般などのであるができた。」

「は、一般などのであるができた。」

「は、一般などのであるができた。」

「は、一般などのであるができた。」

「は、一般などのであるができた。」

「は、一般できた。」

「は、一般できたい。」

「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般できたい。」
「は、一般でき

及 分隊長會議出

乙次氏(鐵嶺警察翻譯生) 方面観察の爲め十日夜行に

瓦房店 大香師 十二日午後一時半

山公園滿開

東京市本郷區菊坂町五十二番地

(無代徳皇) 女似「健康への道」を新聞名記入申込者に無代他皇 ・ の一記言 病理に購了る治療原以が歌一切を詳記せる貴重なる 震 二三人番 日新堂藥局

籠ばら屋花

解入組合の機能を全からしむる為 成り來月七、人類日開 成り來月七、人類日開 は沙河口西町女哉亭の豐骨繁子宛る、神田が逮捕されるに至つたの に發信したことから 伍堂中將歡迎

蠅の驅除に

石油乳劑配給

・マラヌ家奥楽 に理想的の観察指炎者として今や、 に理想的の観察指炎者として今や、 は要がきるしく。真

の特別薬が内地はおろか、世界 の特別薬が内地はおろか、世界 の特別薬が内地はおろか、世界

漏み、はれ、引つり、激 苦しみも安樂散でまづ安心 の信賴卓越業勢 経痛リウマチュ

△日本よりアベコベに海外へゆく 唯一の高貴薬

せんき腰足の痛み… ふしぶしのいたみ

△他の薬で治らぬ人に推奨

十 神経痛リウマチス、手足の節々、 の變態度に再發し、縮み、はれ、 別つり発生苦しみ、いろ/への薬 りで見がに再發し、縮み、はれ、 しみを味ばれならぬか を服んだり、鱗や炎、温泉も対な し、窓には不具も同様で一生を不 が何より急移である。 をで暮す人がいかに多いことでし 本で暮す人がいかに多いことでし 本に安楽散の静は、 なに安楽散の静は、 なに安楽散の静は、 ないるとないなどを ないことでし 本に安楽散の静は、 ないことでし 本に安楽散の静は、 ないことでし なに安楽散の静は、 ないことでし なに安楽散の神は、 ないことでし なに安楽散の神は、 ないことでし なに安楽ながである。

□各盤店にあり 電話小石川五一八二 日本總發賣元河合洋行

實驗者が激賞するのは

権威さして

トリートが徹底的に

よく「キク」からであ

已に全治に向ふ第一歩である

トを求めた時は

學生が率先し

交通道徳の宣傳

旅順第一中學の試み

紫(ト)白降汞(チ)石

電の極氏が主唱し多数の會員發起。千七百聞を以て開闢した支那語譯。旅順は六十八名であるが誘習會主、木將軍崇拜の老もギャフンの態であため山本藏鏡社長と國際新兵。一ケ所、大連にに三ケ所、豫第四四名女四十一合計四百五十五名では一言もありませんよ」と道の及故後廉新年伯の銅像を大連に建設。関東藤學称牒主催が本年度旅順に、智會は現在大連の讚智生男四百十 磨滅するだらうと――実際これにこと。

成績の好

支那語の講習會

女の受講者が殖にた

(日曜日)

後藤伯の銅像

寄附金の募集

料理屋等が不景氣に

警察が忙しくなるとの説

マ

タイム

築新族ンリ

> DOSE : 2 CAPSULES AT ONE TIME PER SHOURS AFTER EACHMEAL STIMES A DAY

株製トリートの獨有する選大なる殺菌力は 株製トリートの獨有する選大なる殺菌力は に適粘膜の奥深く侵せる淋菌を見事に滅殺 だんく、排外し體內より一掃する、淋菌が ががしまり、尿通は大いに寒快となるから急 症は去り、尿通は大いに寒快となるから急 症は去り、尿通は大いに寒快となるから急 淋疾も決して心配はいらぬ、彼れ是れと迷 く年々時候の變換期毎に再發して困る惡性慢性症であらゆる薬剤を用ふるも、寸効な ツブや腎臓障害は絶對 成し快感の喜びに接せらる、殊に胃腸腎臓不安は其日から薄らぎ必ず治療の目的を達 はずに特製トリ の手當を充分に盡して ートに信頼すれば、苦痛や にない あるから、不快なゲ

> てゐるおかげだネ

条白をおく事) が関一頁又は半頁廣告に用ゐる味の素の廣告圖案を募るの意味の素」の文字を組入れぬものは、之を入れるべき適當の意味の素」の文字を組入れぬものは、之を入れるべき適當の新聞一頁又は半頁廣告に用ゐる味の素の廣告圖案を募る。

き事とし後日説明の義務を負ひません審査は弊社廣告部にて行ひます、審査に關しては御異議な

圖案の裏面に住所御氏名を明記下さい 少の改修する事があるかも知れません) 應募闘案は一切返濟致しません、(新聞に掲載の場合に多當選圖案の所有權、著作權、出版權は弊社に属します、又

東京市京橋區南傳馬町一丁目蛛の素本舗鈴木商店廣告部紀 昭和四年五月三十一日

昭和四年七月上旬本紙上に當選者御氏名を發表します

參等 貳 壹 等 等 圓也 也 五貳

代理店 大連市浪 橋盛大堂本店

五二十七回回分分分

PREPARED BY TAKAHASHI SEIDAIDO

廣新告聞 著作權

應募規定一

金剛呪門、映畵會

(五)

慶野する必要は臓めぬ」 を重要の関係にある保安管で 直接の関係にある保安管で

特に其の影響を蒙る時

者優待割引券

潘優待門 引券

十日から三日間昭和國で

であるから其間非常な苦痛を受 る通常兄窮又は遠方から登校す の時間は現在の儘

主催

旅順昭

滿日旅順支社旅順 昭 和 園

Q 其

御用達 味の素本舗

金参百圓



(六)

一種の穏和なスポーツこして

夏向きには臓に相應し

は例年の通りでありますが触のボギ服はすべてズボンを短くするのいスタイルであります、男の子の

母親の心得十則

姉

二種同時に新發賣! 夜間美顔用のコールドクリームで定價~いてす。 「例のでは、月印は中性の化粧下クリームで定價七十段、花印は肥肪性標が心から探し求めてゐられた理想的國産クリームです。雪印は無脂 テウ 舗本ナ 商保久



ンジクロース、ケースメント、ム、トブラルコ、クレープ、マ ラヴェング

でない。 でながかりなる本をしるべしでありた。 ではは只浮性の外の道なるにいのちりを何故散らすらむでありたる所は松直ないといるになるになられけりないの場がであればいの奥の草の唐をといるがしゃとないは、はなにおもひけんかへりみよ已が心の終板をあの地獄に通ふ茶柄やのと繋続の地獄に通ふ茶柄やのなければ苦しみもなしゃとないかでりみよとはなにおもひけんかでりみよとはなにおもひけんかでりみよとはなにおもひけんがでりみよとはなにある本をしている。

何となく打ちこほしたス水の管中々度のみべずもある設

心のあかや除きとるらん 人をもしめす和中灰かな 別籍に目に見ぬものムかムれる

ないか、婦人ははない。 ないかのと多くの数器と愛といいがかひと多くの数器と愛といいがかひと多くの数器と愛といいが、婦人は此時でなる。 さではないが、婦人は此時でなる自然の。 これて来た態備的創作を ないが、婦人は此時でなる。 これて来た態備的創作を ないが、婦人は此時でなる。

と人間性との結合を可能ならしと人間性との結合にこそ深い意義がある。つまり婦人は神霊のである。つまり婦人は神霊のである。そ

合にこそ友達同志の間に見られ

弊害が

伴ふから、そこ」七、果物、蔬菜、飴、甘酒、大い

乗る心の腹やあるらむ 手をぬぐひ器を拭ひ拭うとも 心の内の不浮なりせば 心の底の恥かしきかな 軒端漏る天照月の御影にも 心晴れては恥べくもなし 折ためてすくはさりせば如何ば 世に迷ひなんつみのひとく 一般、の穂先に人や迷ふらん 茶せんの竹の本を忘れて 現し疎きをいふ事もなし でかた髪腿すべき臭山の ましらに観む薬ならでは ましらに観む薬ならでは

リにおける

セフイヌ・

(上)とリラ・

スカ嬢

へ氣踊リ子

解人は一人々へ異ふ性質を持つ を美との電気が流れ出て來る。 と美との電気が流れ出て來る。 には難い混亂が起る、

世界であり、金や鑑力の世界であり、金や鑑力の世界であり、金や鑑力の世界であり、金や鑑力の世界での交流を対との生活がそとに生れる、無限の変と信仰との生活がそとに生れる。それは決して力強く伸出出して力強く神どに生れる。

に異る性質を興へ、異る心臓を関いてせり、大自然は女性と男性に女性と男性のと不幸な

物こそなけれ折敷一ひら振やわらけて隔心もなし

明子とは同じものであるとで にれかけてゐる。そして婦人 にれかけてゐる。そして婦人

F

詩聖タゴール翁談

(婦人の使命を語る)

凡てのもの」生命は婦人に記されてあるのである、方張いといれてあるのである、方張いといい事という手になってあるといふ事

男子と間じくあれと云ふ事は沙地で居る。それであるのに婦人がで居る。それであるのに婦人がで居る。それであるのに婦人が

が競地よりもよいといふのと子と同じくあれと云ふ事は沙

美の

知れ、間貧過ぎて定食を滅ずるは愚れ、間貧過ぎて定食を滅ずるは愚れ、変る前は間貧す リームやスルメの類は不可と独白質や脂肪もの肉、豆、卵 タ、管油中匙一 人前) ーわか 人前) ーわか が七合、食糧 か一花、糠一 か一花、糠一 喜賣

パン、セン

誠津赤土博學 明證

効有生

先內

色白く地肌から くなりませら

色の黒いた、赤黒いた、養黒いた、静脈の黒いた、現のけせぬが、あぶら観光性の方、ニキビ吹出物等のでき捌いた、小臓を除きたいた、ロヤケを止め、自然やを防ぎたいた、すべて色の白くないか、色白く美しケを防ぎたいた、オペで色の白くないが、色白く美しくなりたいかはラケナムを愛用して下さい。

素顔の魅力に

『ウテナ』を愛用して海豚に色白くなつた地肌は、白粉をつけないでも淡化粧でもしたかのやらに美いく見られるといふので、汗ばむ豚の美味用として特に素晴しい人気です。美しい處女や女原生方、此を紳士間で非常な評判です。美しい處女や女原生方、此を紳士間で非常な評判である。 美しいお化粧に

大きく膨くして行くことでせう。 大きく膨くして行くことでせう。

| 一定價一圓、二圓、三圓— 大百貨店にあります。

层陽を象徴し

永い煖爐生活から明い戸外へ

お祭氣分で

男返る全市

別して賑ふ電氣遊園

東京十一日發電』会秋十月二、五瞬日に行はれる伊勢神宮の鑑賞に際しては何が二十一年目に行はれる意義演を御家であるから一般非殿者と根をつて其の盛殿は御大古る所意であるから一般非殿者と根をつて其の盛殿は御大古る所意であるから一般非殿者と根をつて其の盛殿は御大古の歴言に際しては何が二十一年目に行はれる意義演を武成宮の鑑賞に際しては何が二十一年目に行はれる演奏演を武成宮の鑑賞によった。

水び乗りの冒險 果鐵の時間改正で 惡くなつた満鐵との連絡

「大が新聞記者との会見に が をとうに依ると太平洋連絡の大 ただとうに依ると太平洋連絡の大 ただとうに依ると太平洋連絡の大 でたとうに依ると太平洋連絡の大 でたとうに依ると太平洋連絡の大 でたとうに依ると太平洋連絡の大 でたとうに依ると太平洋連絡の大 でたとうに依ると太平洋連絡の大

第八博多屋の强盗

果然山中等と判

まだ餘罪ある見込





を制限すべく具體案を作製中で大に迷惑し、過数來水上署

イマツ蠅取粉

②大掃除には衛生上

國松商會

3

の話八五〇八番屋

ると即死す

▲効力

片 職 油の二倍

石木の同窓合門を表現して教事総合を開催する出て教事総合を開催する出て教事との表現の「西郷」に対

を機會に一個の線響結婚が行はれたのではないかと解釋され及。 なみられる。古來類與の豪蒙は して祭る。館、、自己を興め、 して祭る。館、、自己を興め、 して祭る。館、、自己を興め、 して祭る。館、、自己を興め、 に見た結婚が行はれたものとは が記述した。 が、自己を興じた。 に見た。 は、自己を順に活か

米國記者團の 東京市內見物

小蒸汽制限

ます 大連市監部通(吉野町角) 電話を使用波して居ります何辛御引立の程願上げ 世旅館

特價金四十五圓也 定價金五十圓也 科集・試験期日五月二十五日午後及二十六日別募山口一局等・一大田午後及二十六日の熊場所、山口・扇雪受付・五月二十二日まで到生・修衆年限、一箇年・入學奏格一般專門學校に同じ到生・支那及南洋貿易に從事するものを養成す

店題代州滿町強溴市油大洋石

イマツ蚊取香 イマツ殺虫劑 受津化學研究所 製造元 是非本品をマカれよう 來金錢登錄器 THE BUSHINGS



を話三六六六番

便所くさみ止 ●異氣を止め 產室完備 入院隨意 婦人の病は婦人の手で 女醫永井 永井婦人醫院

物騒極る大連郊外

はる

一ケ所

小は子教員 「受験案内」「試験期日表」無代 ではり準備せよ甲込大第「見木 近百 大阪女義太夫

HO-45

衛生試驗所證明

自 動 車 賃 値下げ

通り値下 43 五月上

大連タ 金壹圓五 り左記の 拾錢

昭和四年五月十二日(日曜日) 年後〇時三十分 ニュース午後〇時三十分 ニュース午後七時三十分 ニュース午後七時三十分 ニュース (選太夫 伊賀越道中双六 (沿す) 太夫平田叶、三味蘇軾澤叶

ラデス

混花田 佐倉義民傳 京山岩

一<u>座</u> 一<u>座</u> 連絡放送日

禄喜代子、妙了…坪井置とろ大師の門前、配役… 落、時…春の末頃、場所 満、時…春の末頃、場所 の場戸 脚色…

賞當選小說

曲

(127)

吐鳴られてゐるに腕白平氣

「摩」

滿日柳壇

文献

型の人

つれぬ

離場時

6,

日

はありませぬ

近海郵船軟

七月廿五日漢條行
九 五月十二日漢條行
九 五月十二日漢條行

本郵船出

金二十銭

長曳の調子に三味の

山彦へ猿の産など鹿が奉天、世

を造る大學眼薬

能。効;

香学上正しくキャメある高級薬であります 血服、疲れ臓、のぼせ服、やに服其他腺病一切に が、皮れ臓、のぼせ服、やに服其他腺病一切に

186

可朝鲜郵船

大学服業は、服科等門の有名な石管学 博士が揃って推奨せられてゐる最も概認 ある高級服策であります

社會式株堂天參

8

大連案内所で御旅行の事は

五二目丁二岛之中国北市民人 房港等 社會式株職石トツベルベ

医學與土 阿部勝馬先生創製內服質劑

京連は「セキステルペンアルコホル」を主成器とする結晶

粉末鏡灣にして胃に於て溶解せざるが故に胃腸障害・食

(著名薬店にあり)

端洲設賣元・東京市京橋區元數客屋町一ノ四・共榮社業品部 製 造 元・東京法三區烏森・東 洋 薬 化 學 研 宛 所

版中央 五月 日 大型市山縣通一二九 板/木式會計大連出張所 電話七四一八番

多十一共同東五月十六日後七時 第十六共同東五月十五日後七時 第十六共同東五月十五日後七時 第十六共同東五月十五日後七時

社船大連出帆

二ホーム荷扱所

大道加賀町三〇大道加賀町三〇

二ホーム荷扱所 電話四人の二大山通り切符設置所 電話九五の大東非辞行 東非辞行

國際運輸機式大連支

橋汽船大連出帆

心不振等の副作用なく服用至便なり。

を裝種類 五十錠入● 百錠入

然のを忘れてはるない。私は忘れてが、といれてはるない。私は忘れない限り、をはれるとうのもがはも、私が推紅玉を忘れない限り、をはも、私が推紅玉を忘れない限り、をはいくら、お前がさう言つて思れてを

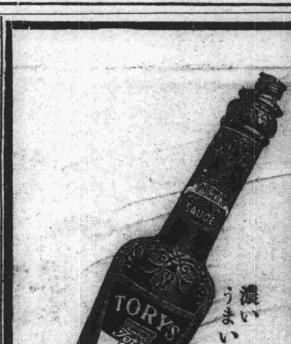
をして、も一つ不思議なのは、だけど、お兄さんのその大きな慰礼は一度、彼らみち子も二人ながちつとしては居られなくなります。 の状態種もる婦人に動して、最もみの事を考へると、どうしても がは一度、彼らみち子も二人ながちつとしては居られなくなります。











19 日本人の口はキットおつぶやる! よく振つて 夫れから掛けて見て

記念号

話六四

율院

政記輪點 五月十二日支票行 超利號 五月十二日 超和號 五月十二日 超几行 超利號 五月十二日 龍口行 电和號 五月十四日香港行 制船 船份 有限 公司

医 政 記 輪 船 出 帆

大連市信濃町岩代

78 本屬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所) 本馬荷販报店(大連市數量所)

をおより あんですれ 五月三十日 あんですれ 五月三十日 あんですれ 五月十日 武昌丸 元月十二日前七時出帆 瀬南丸 五月十八日後二時出帆 河南丸 五月十八日後二時出帆 大阪商船線式 大連支店 大阪商船線式 大連支店

店 理代 医商原祭 社會式機